

Q SERIES

Q SERIES

より深く、クリアーなサウンド

 KEF

音楽とは耳に届くのみならず、心に響くものだとKEFは考えます。音楽に対する情熱こそが、より良い音を追い求める原動力となり、さらなる進化へとわたしたちを奮い立たせてきました。その結果、数ある栄誉を受けましたが、わたしたちはこれからも音楽と真正面から向き合い、音楽をあるがままにお届けするためのツールを開発し続けます。音楽を愛する誰もが平等に素晴らしい音楽体験を得られるべきであると信じて――。





完璧なサウンドがもたらす、音楽を聴く喜び

KEFの高解像スピーカーがあなたの部屋にもたらす、オリジナルパフォーマンスの深い感動。Qシリーズは、自然かつ正確な表現力によって、ご家庭に居ながらにして夢のような体験を可能にしました。

Qシリーズは優れた音質と革新的なデザインで音楽愛好家やオーディオファンに長く愛され、第8世代を迎えたいま、より深くクリアーな高解像サウンドを獲得。豊富なラインナップで、お部屋のサイズやお好みに合わせて最適なモデルをお選びいただけます。

さらなる高音質化を実現。その秘訣とは

新しいQシリーズは、クォリティとエンターテインメントの両面においてさらなる高みへと昇華しました。新開発のドライバーとポートを軸とした、新しいアコースティックデザインの採用。素材や構成もすべて見直したことで、これまで埋もれていた歪み成分までも発見し、取り除くことに成功しています。



Qシリーズの根幹を成すのは、KEFが特許を有するUni-Qドライバーです。バス/ミッドレンジコーンの音響芯にトゥイーターを配置する”点音源”思想の具現化であり、他では得られないリアルな表現力を獲得しています。

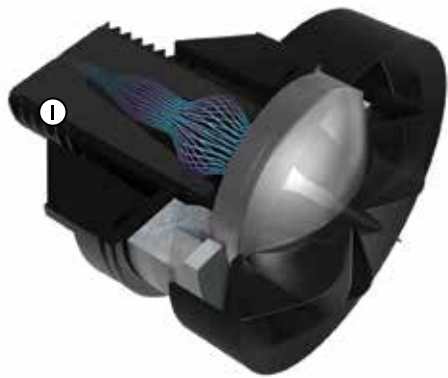
切れ味鋭く伸びやかな高域、魅力的で明瞭な中域、レスポンスよく歯切れのある低音を、微小音量から大音量に至るまで一切のストレスなく再現。完璧かつ正確な再生がQシリーズにはあります。



新開発チューブが高域を劇的に改善



トゥイーターのアッセンブリー



開発チーム内での度重なる検証と議論を経て、Qシリーズの根幹を支えるUni-Qドライバーの角度を変更。コンピューターシミュレーションの結果を踏まえ、気の遠くなるような手間暇を掛けて厳しい条件下でのテストを繰り返しました。

最大の進化点は、新開発トゥイーターローディングチューブとコーンネックデカップラーです。コーンネックデカップラーは、コーンのブレイクアップ領域での出力を抑え高域特性を向上させます。

コードエッジの質量を減らすことによって、ブレイクアップを生じさせるコーンの戻りも取り除いています。

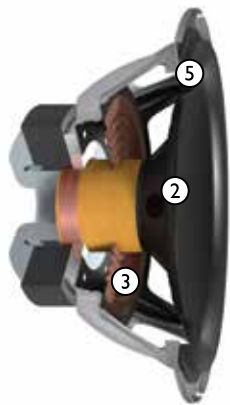
- ① **トゥイーターローディングチューブ** – トゥイーター背面に生じる音を自然に減衰させることで比較的低い周波数をもクリアに再現

ハイレスポンスなドラムとベース

ベースギターの弦をピックで爪弾く響き、ティンパニーの唸るような連打、あるいは巨大なパイプオルガンから放たれる立体的かつ荘厳なバツハの調ベアー。新しいQシリーズは、パワフルなベース楽器の微妙なニュアンスまでも正確に再現します。

こうしたニュアンスは、バスドライバーおよびパッシブラジエーター (ABR、Auxiliary Bass Radiators) の大振幅ロールエッジによって強化されています。

バスドライバー



- ② **新しいコーン構造** – コーンのブレイクアップまで10dBの余裕ができるとともに、中域のパフォーマンスも向上
- ③ **強化スパイダーサスペンション** – 可動域を広げるようデザインを最適化。低音をコントロールし歪みを抑制

パッシブラジエーター (ABR)



- ④ **ラバーサスペンション** – ノイズの発生を抑えるとともに、最大出力に至る動作を緩やかに制御するためにラバーを採用
- ⑤ **大振幅ロールエッジ** – 大型のロールサラウンドエッジが大音量時にもマッシブな低音を歪みなく再生



グリルはサービスパーツとしてオプションです。

ハイエンド譲りのフロア型3モデル

Qシリーズのフロア型の美しいエンクロージャーには、半世紀以上にわたるKEFの歴史を通じて培った数々の先進的な技術が詰め込まれています。

Uni-Qドライバーは密閉構造の独立したチャンバーに収められています。Uni-Qの低音駆動時の負荷が低減されたほか、内部干渉も抑えられています。

クロスオーバーには低歪の新型キャパシターおよびインダクターを採用し、デザインを最適化することでバインディングポストが1ペアに統合。これにより、Uni-Qドライバー、バスドライバー、パッシブラジエーターで構成する全体のパフォーマンスの底上げを図りました。

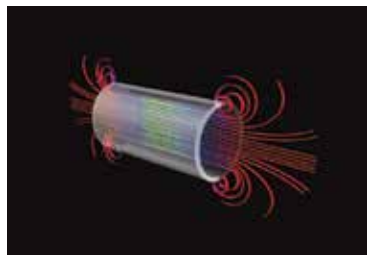
設置スペースやシステムバランスなど、あらゆるニーズにお応えできるよう、新しいQシリーズではフロア型に3モデルを用意。Q950、Q750、Q550のいずれを選ばれても、驚きのピュアサウンドがあなたのお部屋に至福をもたらすことでしょう。

コンパクト、しかしスケール豊かなブックシェルフ

Qシリーズのブックシェルフスピーカーは、限られたスペースでも卓越した性能を発揮します。敏感なリスナーほど、KEFの若手エンジニアが手がけた音の高いクォリティに驚嘆することでしょう。

さらなる高解像サウンドを求めて、新しいQシリーズ・ブックシェルフスピーカーでは、Uni-Qドライバーをフロントバツフルの中央に配置。不要な内部定在波を低減し、クリアかつディテールにわたる表現力に磨きを掛けています。バスレフポートもリア配置したことでポートからの音漏れが減り、中音域がさらに明瞭となりました。

バスレフポートについてもさらに探求を重ねたエンジニアチームは、流体力学を応用したCFD(Computational Fluid Dynamics)ポートを採用。アサガオ型のポートが大音量でも位相乱れやポートノイズを抑えます。



従来



新しいQシリーズ - ブックシェルフの採用するCFDポート
でポートノイズの原因となる音波の乱れが著しく減少



スピーカーグリルはオプションです

どんなインテリアにも溶け込むミニマルデザイン

いまや名うてのサウンドデザイナー達はあなたを野生動物の潜むジャングル深く、あるいは運命を背負った汽船のエンジンルームの中、はたまたウイーンオペラハウスのロイヤルボックス席へとワープさせる腕を持っています。そうした作品を存分に楽しむには、新しいQシリーズで組んだホームシアターでのサラウンド再生が最適です。

映画制作者の意図を正確に再現するには、センタースピーカーが重要な役割を果たします。映画ではセリフや効果音がスクリーン正面に定位するからです。新しいQ650cは、そうした目的に合う設計が施されています。

Q650cは、人の声の感情表現を決定づける場の雰囲気や人物像をニュアンス豊かに浮かび上がらせます。Uni-Qドライバーが収まるチャンパー部分は密閉構造になっており、中音域が低音域と干渉してしまうことによる弊害を予防。パッシブラジエーター（ABR）とコンビを組む低歪バスドライバーはUni-Qの音を汚しません。



デザイントレンドを先取りした2色展開

KEFは末永くご愛用いただけるように、トレンドを先取りし、かつ飽きの来ないデザインを採用しています。新しいQシリーズは、継ぎ目のない洗練された彫刻のような佇まいで、グリルを取り付けるための穴や突起也没有。

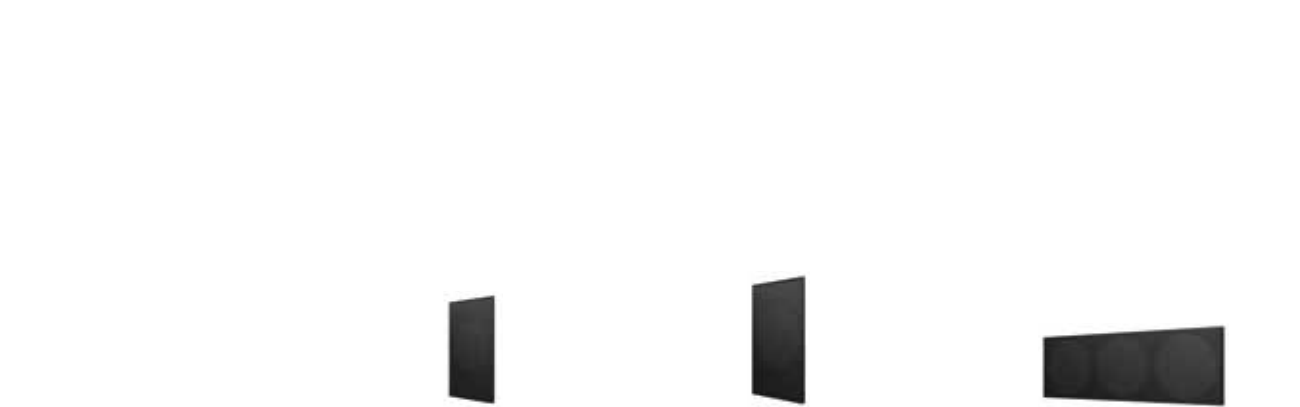
カラーリングは、ドライバーユニットの色に合わせたブラックまたはホワイトの繊細なサテン仕上げをご用意しました。マグネットキャチのグリルはサービスパーツとしてオプションです。



仕様



モデル名	Q150	Q350	Q650c	Q50a
型式	2ウェイバスレフ型	2ウェイバスレフ型	2.5ウェイバスレフ型	2ウェイ密閉型
使用ユニット	130mm アルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム ・ドーム HF	165mmアルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム ・ドーム HF	165mmアルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム ・ドーム HF 165mmハイブリッドアルミニウ ム LF 165mm アルミニウム ABR	130mmアルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム ・ドーム HF
周波数特性自由音場 (-6dB)	47Hz - 50kHz	42Hz - 50kHz	55Hz - 50kHz	96Hz - 19.5kHz
周波数特性 (±3dB)	51Hz - 28kHz	63Hz - 28kHz	64Hz - 28kHz	105Hz - 18.5kHz
クロスオーバー周波数	2.5kHz	2.5kHz	2.5kHz	2.5kHz
推奨アンプ出力	10 - 100W	15 - 120W	15 - 150W	10 -100W
能率 (2.83V/1m)	86dB	87dB	87dB	86dB
最大音圧レベル	108dB	110dB	110dB	106dB
インピーダンス	8 Ω (min.3.7 Ω)	8 Ω (min.3.7 Ω)	8 Ω (min.4.2 Ω)	8 Ω (min.4.6 Ω)
重量 *	5.6kg (12.3 lbs)	7.6kg (16.8 lbs)	13.6kg (30 lbs)	4.25kg (9.4 lbs)
寸法(高さ x 幅 x 奥行き) *	303 x 180 x 278 mm	358 x 210 x 306 mm	210 x 629 x 304 mm	174 x 180 x 259 mm
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き) ゴム脚込 *	307 x 180 x 278 mm	362 x 210 x 306 mm	214 x 629 x 304 mm	178 x 180 x 259 mm
カラーリング	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト



アクセサリー (別売)	Q150 クロスはブラックのみ	Q350 クロスはブラックのみ	Q650c クロスはブラックのみ
重量	0.15kg (0.33 lbs)	0.2kg (0.44 lbs)	0.4kg (0.88 lbs)
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	274 x 173 x 9 mm	330 x 200 x 10 mm	617 x 202 x 9 mm
カラーリング	ブラック	ブラック	ブラック

* 1台あたりの寸法



モデル名	Q550	Q750	Q950
型式	2.5ウェイバスレフ型	2.5ウェイバスレフ型	2.5ウェイバスレフ型
使用ユニット	130mm アルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム・ドーム HF 130mmハイブリッドアルミニウムLF 2 x 130mm アルミニウム ABR	165mmアルミニウム Uni-Q 25mmペンテッド・アルミニウム・ドーム HF 165mmハイブリッドアルミニウムLF 2x 165mm アルミニウム ABR	200mm アルミニウム Uni-Q 38mmペンテッド・アルミニウム・ドーム HF 200mmハイブリッドアルミニウムLF 2 x 200mmアルミニウム ABR
周波数特性自由音場 (-6dB)	45Hz - 50kHz	42Hz - 50kHz	38Hz - 33kHz
周波数特性 (±3dB)	58Hz - 28kHz	48Hz - 28kHz	44Hz - 28kHz
クロスオーバー周波数	2.5kHz	2.5kHz	2.2kHz
推奨アンプ出力	15 - 130W	15 - 150W	15 - 200W
能率 (2.83V/1m)	87dB	88dB	91dB
最大音圧レベル	110dB	111dB	113dB
インピーダンス	8 Ω (min.3.5 Ω)	8 Ω (min.3.8 Ω)	8 Ω (min.3.2 Ω)
重量 *	14.5kg (32 lbs)	16.5kg (36.4 lbs)	20.6kg (45.4 lbs)
寸法(高さ x 幅 x 奥行き) *	873 x 180 x 278 mm	923 x 210 x 306 mm	1062 x 244 x 328 mm
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き) 台座・スパイク込 *	926 x 299 x 310 mm	977 x 323 x 310 mm	1116 x 357 x 328 mm
カラーリング	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト	ブラック / ホワイト



アクセサリー (別売)	Q550 クロスはブラックのみ	Q750 クロスはブラックのみ	Q950 クロスはブラックのみ
重量	0.5kg (1.1 lbs)	0.6kg (1.32 lbs)	0.8kg (1.76 lbs)
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	845 x 174 x 13 mm	898 x 204 x 10 mm	1035 x 236 x 10 mm
カラーリング	ブラック	ブラック	ブラック

真のサウンドを探求

英国Hi-Fiサウンドのパイオニアの一つであるKEFは、1961年にレイモンド・クック卿(1925 - 1995)によって設立されました。最初の本社は、その名の由来ともなったKent Engineering&Foundryのニッセン・ハット。ここでBBCの電気技術者であったクックは、オリジナルの演奏のような自然な再現性を得るために、新材料の開拓と最先端の技術開発に情熱を注ぎました。音楽を心から愛する者が手がけた創造的で先駆的なスピーカーづくりによって生み出した革新的で高性能な製品の数々は、世界中のオーディオファンを魅了し続けています。

60年目を迎えるKEFはケント州メイドストーンに拠点を置き、研究開発と音響工学で世界をリードする製品を開発しています。たゆまぬ技術革新によって、究極のスピーカーメーカーとしての評価を受け継いでいます。

“これは拡声器ですか？”

－ 女王陛下

“ハイクォリティスピーカーです、陛下”

－ 大英帝国勲章受章時のレイモンド・クック



